



2010年6月28日(月)開催

テーマ:「財政破綻－危機脱却のための再生プラン」

報告者: 小黒 一正(主任研究員)

#### 概要

(1) 2010年8月10日発刊予定の原稿(日経プレミアムシリーズ『2020年、日本が破綻する日』(日本経済新聞出版社))をベースに、財政・社会保障の再生の方向性を説明。

(2) 出版社との関係があり、具体的内容は記載できないが、まずは、現状のままでは、日本財政の破綻はいつ頃に起りそうなのか、あるいは、日本財政の破綻確率などを説明。その上で、埋蔵金の活用は公債発行と同等であり、既に歳出削減は限界にきていることから、毎年1兆円のスピードで膨張する社会保障費を賄うためには、増税が不可避であることを説明。

(3) なお、財政・社会保障の再生には、超党派での協議をはじめ、世代間格差の是正を図るための枠組みとして、「事前積立」「世代間公平基本法の制定」などが必要である旨を説明。

(了)